

アクレックス 3400木部用ウレタンクリヤー  
アクレックス 3402木部用ウレタンフラット 半ツヤ  
アクレックス 3405木部用ウレタンフラット

---

仕 様 書

---

和信化学工業株式会社

---

木工塗料事業部

---

平成 年 月 日

---

アクレックス 3400木部用ウレタンクリヤー  
 アクレックス 3402木部用ウレタンフラット 半ツヤ  
 アクレックス 3405木部用ウレタンフラット

本品はバランスの良いオールマイティな「環境対応型」の水系塗料です。屋内の木部全般に塗装することで、肉持ちの優れた強靱な塗膜を形成することができます。光沢の違いで、クリヤー・フラット半ツヤ・フラットの3種類があり、更にそれらをブレンドすることで任意の光沢を出すことが可能です。

§ ホルムアルデヒド放散等級

アクレックス 3400木部用ウレタンクリヤー	F	(W01010)
アクレックス 3402木部用ウレタンフラット 半ツヤ	F	(W01242)
アクレックス 3405木部用ウレタンフラット	F	(W01011)

§ 特 長

水系塗料 …………… VOC含有量が少なく、消防法の危険物に該当せず、火気の心配がありません。  
 厚生労働省指定の毒物・劇物に該当しない、低臭で環境に優しい塗料です。(キシレン、トルエン、エチルベンゼン、ホルムアルデヒドを使用していません。)

強靱な塗膜 …………… 肉持ち感ある仕上がりに加え、耐水性や耐薬品性に優れた強靱な塗膜を形成します。

§ 用 途

巾木・廻り縁・内壁・造作家具・木床・廊下・階段などの屋内木部全般  
 (スポーツフロア等には専用の塗料をお奨めします)

§ 使用 方法

本品は原液のまま塗装できますが、必要に応じて水で希釈して下さい。塗装用具は水で洗うことができますが、乾いてしまうと洗いにくくなりますので、その際はラッカーシンナー等をご使用下さい。 水で希釈しすぎると、求める仕上がりにならない事がありますのでご注意下さい。

§ 塗 料 性 状

外 観	乳白色半透明	乾くと透明・半透明になります。
粘 度	20～30秒±3秒	4 フォードカップ / 25
密 度	1.05±0.02	25 (ウイトカップ)
不揮発分	38～39%	計算値
保管安定性	異状なし	50 1ヶ月保管

クリヤー～フラットにより違いがあります

§ 艶消度合(重量比) 20 /60% ガラス板 (条件で変わりますので目安として下さい)

	3分消	5分消	7分消	8分消
アレックス 3400 木部用ウレタンクリアー	80	60	30	0
アレックス 3405 木部用ウレタンフラット	20	40	70	100

§ 乾燥性目安

塗布量 80~100 g/m<sup>2</sup>  
 乾燥時間 指触 30~40分、指圧 2~4時間 (気温/湿度、20 /50%)

条件によって乾燥時間は変わりますので参考として下さい。

§ 塗膜性能

項目	結果	条件
耐酸性	○	5%酢酸水 スポットテスト 24時間
耐アルカリ性	×黒変	5%炭酸ナトリウム水 スポットテスト 24時間
耐水性	○	水道水 スポットテスト 24時間
耐アルコール性	○	60%エタノール水 スポットテスト 24時間
耐溶剤性	○	塗料用うすめ液 スポットテスト 24時間 キシレン スポットテスト 24時間
耐マジック性	黒 赤	24時間後ヘンジンふき取り
耐クレヨン性	黒○ 赤○	24時間後ヘンジンふき取り
耐インキ性	黒× 赤×	インキ スポットテスト 24時間
耐湿熱性	○	塗膜上に沸騰水を撒き、その上に 300cc沸騰水入りビーカー 30分放置
鉛筆硬度	HB	ガラス板 5ミル 20 /60%にて 11日養生

カバ合板 2回塗装 20 /60%にて 12日間養生

§ 各種塗膜との密着性

下塗り塗料	研磨あり	研磨なし
アクリックス 3000 ホア-ステイン原液 " 原液/水 = 1/1	拭き取り 拭き取り	~ ~
アクリックス 3300 ウッドシーラー		
アクリックス 3350 サンディング		
アクリックス 3500 フロア		
アクリックス 3520 2液フロア		
アクリックス 3550 白木		
アクリックス 3600 アク止めシーラー		
アクリックス 3900 ネオステイン	-	
ワシンエコフロア		
ワシンエコMフロアWT		
ワシン Non-TX ラッカークリヤー	-	~

これは実験室におけるデータであり、実際には素材、塗布量、塗り重ねる時間、その他の条件で変わることがありますので参考として頂き、事前のチェックをお奨めします。

§ 塗装工程 (例)

1. 壁のクリヤー仕上げ(例)

工程	使用塗料	塗布量	乾燥時間	塗装用具
素地調整	P150サンドペーパー			
下塗り	アクリックス 3400 木部用ウレタンクリヤー	80 ~ 100g/m <sup>2</sup>	2 ~ 4時間	刷毛
研磨	P320サンドペーパー			
上塗り	アクリックス 3400 木部用ウレタンクリヤー	80 ~ 100g/m <sup>2</sup>	4時間以上	刷毛

求める仕上がりの光沢によって、クリヤー・フラット半ツヤ・フラットからお選び下さい。  
下塗りには、肉持ち性、研磨性に優れた「アクリックス 3350 サンディング」を使用することも出来ます。  
塗布量は素材の吸い込み具合や、平面・立面塗装によっても変わります。又、乾燥時間は条件により変わりますので目安として下さい。

## 2. 住宅床のクリアー仕上げ(例) 3回塗りで耐久性アップ

工 程	使 用 塗 料	塗 布 量	乾 燥 時 間	塗 装 用 具
素地調整	P150サンドペーパーで研磨			
下 塗	アレックス 3400 木部用ウレタンクリアー	80～100g/m <sup>2</sup>	2～4時間	刷毛
研 磨	P320サンドペーパーで研磨			
中塗り	アレックス 3400 木部用ウレタンクリアー	80～100g/m <sup>2</sup>	2～4時間	刷毛
研 磨	P320サンドペーパーで研磨			
上 塗	アレックス 3400 木部用ウレタンクリアー	80～100g/m <sup>2</sup>	一晩以上	刷毛

求める仕上がりの光沢によって、クリアー・フラット半ツヤ・フラットからお選び下さい。  
 下塗には、肉持ち性、研磨性に優れた「アレックス 3350 サンテング」を使用することも出来ます。  
 塗布量は素材の吸い込み具合によっても変わります。又、乾燥時間は条件により変わりますので目安として下さい。

## 3. 着色仕上げ

工 程	使 用 塗 料	塗 布 量	乾 燥 時 間	塗 装 用 具
素地調整	P150サンドペーパーで研磨			
着 色	アレックス 3000 ポアーステイン/水 = 50/50	60g/m <sup>2</sup> 拭きあげ	1 時間	刷毛
中 塗	アレックス 3400 木部用ウレタンクリアー	80～100g/m <sup>2</sup>	2～4時間	刷毛
研 磨	P320サンドペーパーで研磨			
上 塗	アレックス 3400 木部用ウレタンクリアー	80～100g/m <sup>2</sup>	4 時間以上	刷毛

着色には「アレックス 3900 ネオステイン」もお使い頂けます。  
 求める仕上がりの光沢によって、クリアー・フラット半ツヤ・フラットからお選び下さい。  
 中塗には、肉持ち性、研磨性に優れた「アレックス 3350 サンテング」を使用することも出来ます。  
 塗布量は素材の吸い込み具合や、平面・立面塗装によっても変わります。又、乾燥時間は条件により変わりますので目安として下さい。

## § 使用上の注意

5 以下での塗装や、多湿の際の塗装は乾燥時間が極端に遅れるだけでなく、仕上がりが問題となったり、求める塗膜性能が出にくくなる場合がありますので避けて下さい。

本品は水系塗料ですので低温時には凍結します。凍結させますと外観が正常な状態に戻らなくなる可能性がある他、外観に問題がなくても塗膜性能が極端に低下している場合があります。0 以下の場所での保管を避け、凍結させないように注意して下さい。また、しっかりとフタをし、直射日光を避けたところに保管して下さい。

作業中や養生中はできるだけ換気を良くして下さい。上塗りの養生時にはゴミの付着には注意して下さい。

刷毛などの塗装器具の洗浄は、乾かぬうちに水でよく洗ってください。乾いてしまうと水では落ちにくくなりますのでご注意下さい。その際はラッカーうすめ液等をお使い下さい。

取り扱い中は、塗料ができるだけ皮膚に触れないようにし、必要に応じて保護具等を着用して下さい。皮膚等に付着した場合には、多量の石鹼水で洗い落とし、痛みまたは外観に変化があるときには、医師の診察を受けて下さい。

目に入った場合には多量の水で洗い、直ちに医師の診察を受けて下さい。誤って飲み込んだ場合も、できるだけ早く医師の診察を受けて下さい。

子供の手の届かないところに保管して下さい。

残塗料及び洗浄廃液は、河川・下水などに捨てず、中身を使いきってから廃棄して下さい。

更に詳細な内容が必要な場合には、安全データシート(SDS)をご参照下さい。